



つながる典拠 2.0

大向 一輝

東京大学大学院人文社会系研究科・文学部



- 1999: 生物の進化を模倣した人工知能技術の研究
- 2002: インターネット上の知識共有・コミュニケーションの研究
- 2009: 学術情報サービスCiNiiの開発責任者(～2019)
- 2019: メディア芸術データベースのプロデューサー(～現在)
- 2019: デジタル人文学の研究教育(～現在)
- 2020: 人工知能学会セマンティックウェブとオントロジー研究会主査(～2022)
- 2020: 人工知能学会編集委員会(～2024)
- 2021: 人工知能学会理事(～2023)
- 2021: デジタルアーカイブ学会理事(～現在)

書誌の将来像：アクセス・ポイントからターゲットへ

- 情報行動の結果として（最終的に・中間的に）アクセスされるべき地点を識別する
 - 内容自体を検索対象とする情報技術の進展
 - OCRを用いた全文テキスト化
 - 画像からの説明文生成
 - 例：次世代デジタルライブラリー
 - 人間の認知限界
 - 断片的かつ大量の検索結果を把握できない
 - コンテキストを理解するための「出版物」「出版行為」
 - 「いつ・どこで・誰が・何を」を記録するタイムスタンプ



その後の展開は？

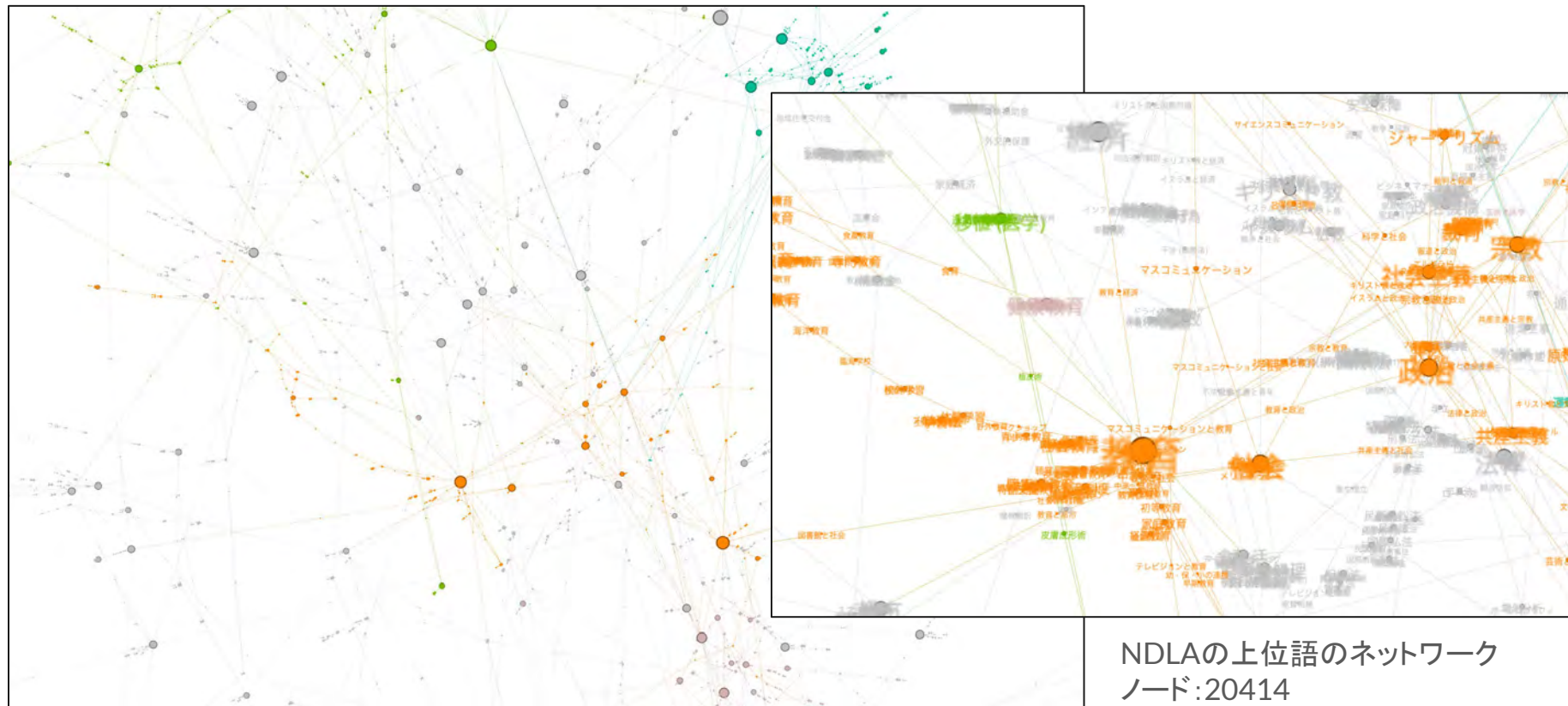


誰と？

何の
お金で？

典拠の将来像：資料の結節点から社会の結節点へ

5



NDLAの上位語のネットワーク
ノード:20414
エッジ:16158

🔍 ポケットモンスター 🔍 検索 詳細検索

ゲームアイテム ✕

ゲーム (52)

表示対象

☐ アイテムとコレクション

☒ アイテム ☐ コレクション

 **ポケットモンスター 緑**

ゲームパッケージ

ゲームボーイ
任天堂株式会社

1996年2月27日

M725729

🔍 ポケットモンスター 🔍 検索 詳細検索

マンガアイテム ✕

マンガ (362)

表示対象

☐ アイテムとコレクション

☒ アイテム ☐ コレクション

 **ポケットモンスター 4コマDX**

マンガ単行本

ソフトバンク出版事業部 // ソフトバンクシュッパンジギョウブ

1996年9月

M355876

🔍 ポケットモンスター 🔍 検索 詳細検索

アニメーションアイテム ✕

アニメーション (1349)

表示対象

☐ アイテムとコレクション

☒ アイテム ☐ コレクション

表示順
公開年月日昇順 ▾

 **ポケットモンスター 1**

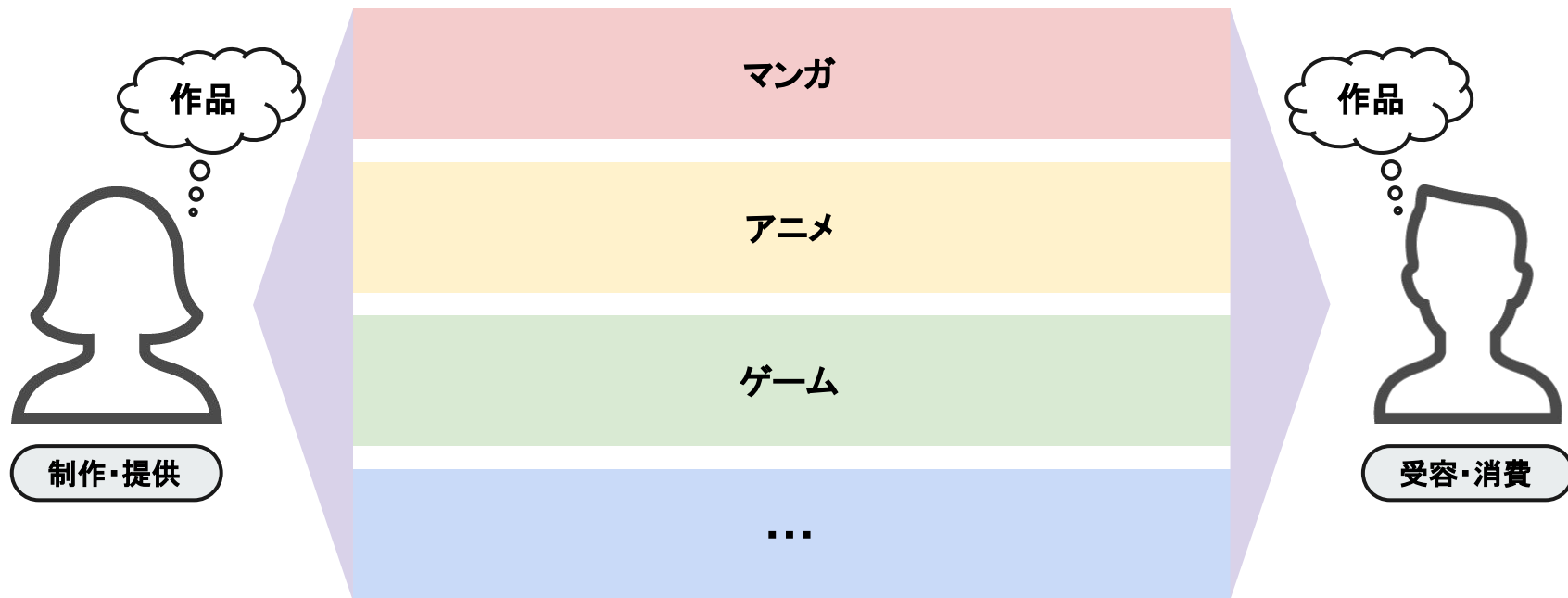
KADOKAWA メディアファクトリー

1997年11月27日

M1003541

メディア芸術データベース

<https://mediaarts-db.artmuseums.go.jp/>



作品の流通形態が送り手・受け手の回路を分断している？

Web NDL Authorities

国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス

ドラえもん の検索結果

検索対象: "ドラえもん"

キーワード検索 分類記号検索 典拠ID検索

ドラえもん 検索

☒ すべて ☐ 名称のみ ☐ 前綴のみ ☐ 後綴のみ ☐ 検索語を入力してください

すべて (8 件)

8件中 1 - 8 件目

個人名 (1 件)

家族名 (0 件)

団体名 (5 件)

地名 (0 件)

統一タイトル (2 件)

著作 (0 件)

普通件名 (0 件)

細目なし (0 件)

細目 (0 件)

ジャンル・形式 (0 件)

[ドラえもん \(アニメーション\)](#)

[ドラえもん \(漫画\)](#)

[国際ドラえもん学会](#)

[小学館](#)

← 週刊ポスト編集部; ルルル文庫編集部; 小学館ドラえもん
ク特別編集プロジェクト; 核事故緊急取材班; 動物占いプロ

[世田谷ドラえもん研究会](#)

[とらだ えもん](#)

[日本ドラえもん党](#)

[早稲田大学ドラえもん研究会](#)

8件中 1 - 8 件目



ドラえもん

ページ ノート

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

[藤子不二雄 \(連載\)](#) > [藤子・F・不二雄 \(著作\)](#) > [ドラえもん](#)

この項目では、藤子・F・不二雄による漫画について説明しています。

- 同名の主人公については「[ドラえもん \(キャラクター\)](#)」をご覧ください。
- その他の用法については「[ドラえもん \(曖昧さ回避\)](#)」をご覧ください。

『**ドラえもん**』は、[藤子・F・不二雄](#)^[注釈]^[1]による日本のSF生活ギャグ漫画である。1969年から主に児童向け雑誌で「[藤子不二雄](#)」名義で連載が開始^[1]^[2]された。開始当初から藤本弘単独作^[3]。1989年以降は「藤子・F・不二雄」名義となった。日本では国民的な知名度があり、海外でも東アジアや東南アジアを中心に高い人気を誇る^[4]。2012年9月には藤子・F・不二雄大全集『ドラえもん』全20巻が完結し、藤本によって描かれた1300以上のドラえもん漫画作品のほぼ全話が単行本に収録された。

作品の概要

22世紀の未来からやってきたネコ型ロボット・[ドラえもん](#)と、勉強もスポーツも苦手な小学生・[野比のび太](#)が繰り広げる日常生活を描いた作品である。基本的には一話完結型の連載漫画だが、連続ストーリー型となって日常を離れた冒険をする「[大長編](#)」シリーズもある。一話完結の基本的なプロットは、ドラえもんがポケットから出す多種多様な**ひみつ道具**（現代の技術では一部を除き実現不可能な機能を持つ）で、[のび太](#)^[注釈]^[3]の身にふりか

🔍 ∞ 寄付 アカウント作成 ログイン ...

🗨️ 100の言語版

👁️ ソースを閲覧 履歴を表示 ツール

ドラえもん



『ドラえもん』の主要キャラクターの像
(高岡おとぎの森公園内「ドラえもんの空き
地」より)

ジャンル 児童漫画、少年漫画、
SF漫画、ギャグ漫画

Web NDL Authorities <https://id.ndl.go.jp/auth/ndla/?qw=ドラえもん>

Wikipedia <https://ja.wikipedia.org/wiki/ドラえもん>

Web NDL Authorities	
国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス	
◀ 検索結果に戻る	
大向, 一輝	
ID	01089368
典拠種別 <small>skos:inScheme</small>	個人名
名称/タイトル <small>skos:prefLabel</small>	大向, 一輝
名称/タイトルのカナ読み <small>ndi:transcription@ja-Kana</small>	オオムカイ, イッキ
名称/タイトルのローマ字読み <small>ndi:transcription@ja-Latin</small>	Oomukai, Ikki
生年 <small>rda:dateOfBirth</small>	1977
専攻 <small>rda:fieldOfActivityOfThePerson</small>	情報学
経歴 <small>rda:biographicalInformation</small>	大学教員, (有) グルコース設立
関連リンク <small>skos:exactMatch</small>	NDL01089368 (VIAF)
出典 <small>dict:source</small>	ウェブがわかる本 / 大向一輝 著 初出資料
作成日 <small>dict:created</small>	2007-06-11
最終更新日 <small>dict:modified</small>	2007-06-11T10:16:31

KAKEN

研究課題をさがす

研究者をさがす

KAKENの使い方

◀ 前のページに戻る

大向 一輝 OHMUKAI Ikki

研究者番号

30413925

その他のID

 J-GLOBAL

 researchmap

 <https://orcid.org/0000-0002-3276-3753>

外部サイト

 CiNii

所属 (現在)

2024年度: 東京大学, 大学院人文社会系研究科(文学部), 准教授

所属 (過去の研究課題情報に基づく) *注記

2020年度 - 2024年度: 東京大学, 大学院人文社会系研究科(文学部), 准教授

2019年度: 東京大学, 大学院人文社会系研究科, 准教授

2019年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 准教授

2017年度: 国立情報学研究所, 大学共同利用機関等の部局等, 准教授

2016年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 准教授

2015年度: 国立情報学研究所, 大学共同利用機関等の部局等, 准教授

2015年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 教授

2009年度 - 2010年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 准教授

2007年度 - 2008年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 助教

2006年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 助手

2005年度: 国立情報学研究所, 実証研究センター, 助手 ▶ 隠す

Web NDL Authorities <https://id.ndl.go.jp/auth/ndlna/01089368>

KAKEN 研究者をさがす <https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000030413925/>

- 資料の結節点から社会の結節点へ
 - 分野・ジャンル・コミュニティを越境するための知識体系
 - 社会・経済活動を支える基本情報
- 変わりゆく典拠
 - タイムスタンプとしての書誌とは異なり、更新され続ける
 - コンテキストを踏まえた検索・情報提示
 - 体制と品質管理
 - （業として）更新されるデータベースとの連携
 - リンク情報の管理・定期的な確認
- 出典のない典拠
 - 他者に責任を委ねられない
 - 将来的な価値の源泉として「自ら」がつくる